

農業や産業の発展.2

名前

解答

解答

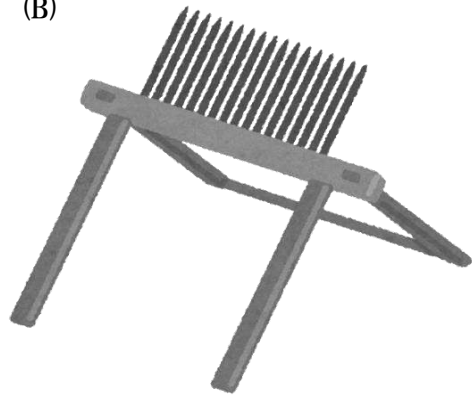
問1 江戸時代、幕府や藩は、年貢を増やすために新田開発を行った。新田開発では、どのようにして耕地を開拓したか。 ( 用水路を造ったり、海や沼地を干拓した )

問2 下図の(A)と(B)は江戸時代に普及した農具である。それぞれの名称と用途を答えよ。

(A)



(B)



(A): ( 名称:備中ぐわ ) ( 用途:農地を耕す )

(B): ( 名称:千歯こき ) ( 用途:脱穀 )

問3 江戸時代には、年貢となる米以外にも、貨幣を得るために木綿や菜種などの作物が作られた。このような現金収入を得ることができる作物を何というか。 ( 商品作物 )

問4 いわしを原料とする肥料を何というか。 ( 干鰯 )

問5 江戸時代には、都市が発展し、建築用の木材が大量に必要なことでどのような産業が発達したか。 ( 林業 )

問6 水産業では、強い網ができたため網を使った漁が全国に広まった。九十九里浜では、地引網により何の漁がおこなわれるようになったか。 ( いわし )

問7 紀伊や土佐では、何の漁が盛んに行われるようになったか。 ( くじら、かつお )

問8 蝦夷地では、何の漁が盛んに行われるようになったか。 ( にしん、こんぶ )

問9 瀬戸内海沿岸では、多くの塩を得るために何が発達したか。 ( 塩田 )

問10 江戸幕府は、銅銭を造り、全国に流通させた。この銅銭を何というか。 ( 寛永通宝 )

問11 金銀銅は、貨幣の製造以外に何に用いられたか。枠内から選べ。 ( 長崎貿易での輸出品 )

長崎貿易での輸出品 医薬品の製造 刀の原材料 食器の原材料

